



国 土の2/3を森林が占める世界有数の森林国である日本。しかし、国内の木材自給率は約4割と十分に利用されていない状況で、林野庁をはじめ関係省庁による積極的な木材利用が促進されています。近年では、環境保護、脱炭素化の観点からも木材や木造建築のメリットがあらためて見直される中、技術向上による木材の耐火性・耐震性も大幅に向上したことで、住宅だけでなく公共建築物への木造化も広がっています。東京オリンピック・パラリンピックのメイン会場として建造された新しい国立競技場は木をふんだんに活かしたデザインで話題になりましたが、全国47都道府県から調達された木材が使用されたそうです。また、来年の大阪・関西万博会場のシンボルとして、完成後には世界最大級の木造建築物となる「大屋根リング」や、2022年に50年の歴史に幕を下ろした渋谷のマルイは、6割が木造からなる日本初のサステナブルな本格的木造商業施設として2026年に生まれ変わるなど、さまざまなところで木造利用への広がりが加速しています。

ちなみに、現存する世界最大の木造建築物は奈良の東大寺大仏殿といわれ、使用されている木材は、現代の木造住宅(90㎡)約860戸分になるとのこと。同じく奈良にある法隆寺は、現存世界最古の木造建築群で、姫路城とともに日本で最初に登録された世界文化遺産です。法隆寺の五重塔は、地震で倒壊したこと

がないといわれ、地震の揺れを塔内に吸収する「制震」の仕組みは、東京スカイツリーに応用されているそうで、1000年以上も前の先人の技術に感動します。

さらに、木材利用は宇宙にまで広がろうとしています。前号の本欄で人工衛星についてお話ししましたが、京都大学と住友林業のチームが、世界初の木造の人工衛星「LignoSat」を完成。今秋、米ケネディ宇宙センターから国際宇宙ステーションへ打ち上げられたあと、日本の実験棟「きぼう」から宇宙空間に放出される予定です。木製のため、運用終了後の大気圏再突入では燃え尽きることで、従来の金属製では気象や通信に悪影響を及ぼすおそれがある粒子発生が抑制されるため、宇宙空間でも環境にやさしいそうです。

10月8日は、「十」と「八」の組み合わせが「木」になることに由来した「木の日」です。木を積極的に適切に使用することは、森林の活性化、環境保全にもつながります。弊社では、森林認証の「FSC® CoC認証」も取り扱っており、持続可能な森林管理の推進・普及をサポートしています。最近の研究では、木の香りや手触りには、リラククス・癒し作用や集中を助ける効果があることも分かっています。インテリア・文具・キッチン用品など身の回りには木製・紙製のものも多くあります。まずは、身近なものに木のモノを取り入れることから始めてみるのはいかがでしょうか。(参照: 林野庁、Expo2025、和楽web、JAXA、WWWジャパンHP)

Information on training courses

研修コースのご案内

開催日程・開催地等、研修に関する詳細は弊社ホームページにてご確認ください。(https://ba.intertek-jpn.com/study/)

審査員養成コース

審査員養成コースは、審査員を目指される方だけでなく、最近では企業様から、品質管理体制の改善や、内部監査員のさらなるスキルアップを目指してご参加いただくことが増えております。業務改善や力量向上を目指している皆様のご参加をお待ちしております。

- ISO 9001 (5日間) / ISO 14001 (3日間) / ISO 45001 (3日間)
- ※ISO 14001/45001の3日間コースは受講要件がございます。詳細は弊社ホームページにてご確認ください。

- 開催地** 東京(弊社東京事務所)
- 日程**
 - ISO 9001・・・10/11(金)～15(火)
 - ISO 14001・・・11/ 2 (土)～ 4 (月)
 - ISO 45001・・・12/ 6 (金)～ 8 (日)

JGAP 審査員研修(青果物・穀物)

日本GAP協会認定研修です。本研修の修了は審査員補登録要件のひとつであり、JGAP審査員への最初のステップです。

- 開催地** 東京(弊社東京事務所)
- 日程** 11/19 (火)～21(木)

【統合】ISO 9001・ISO 14001 内部監査員養成コース

2日間で品質、環境マネジメントの規格要求、内部監査についての講義、及び演習(課題演習、模擬内部監査)を行います。

- 開催地** 東京(弊社東京事務所)
- 日程** 11/28 (木)～29(金)

*弊社ホームページよりお申込みいただけます。FaxまたはEmailでのお申込みの場合は、ホームページより申込書をダウンロードいただき、必要事項をご記入の上、ご送付ください。



気候変動をマネジメントシステムに組み入れるための導入セミナーを受講して

気候変動をマネジメントシステムに組み入れるための導入セミナー(2024年6月オンライン)受講
越野運送株式会社 管理部 部長 杉崎 幹太

弊社は、今年で創業92年、大阪(本社)、兵庫、滋賀に各営業所を構えた中型トラックを主軸とした運送会社となります。2008年春にISO 9001、2010年にはISO 14001を認証取得して以降、運送会社として配送品質の追求を図っております。

今年初めには、規格に「気候変動」についての追補があるとの情報をいただき、手探りにてマニュアルを更新しました。しかしながら、

まだまだ理解に及ばない点もあることから、今回のセミナーを受講することになりました。新たに確認できた点もあり、受講したことは有意義だったと実感しております。気候変動に伴う異常気象等は、弊社を含むサプライチェーン全体に大きな影響を及ぼしかねません。不測の事態を想定しつつ、全ての利害関係者が有益となるように、今後も配送品質を維持していきたいと考えております。

インターテック・サーティフィケーション株式会社 <https://ba.intertek-jpn.com/>

- 東京事務所 〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-3-13 ヒューリック神谷町ビル4F E-mail: info.ba-japan@intertek.com
- 大阪事務所 〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原3-5-24 新大阪第一生命ビル5F E-mail: info.ba-osaka@intertek.com